

2019年 8月 22日

各 位

ご案内

第40回JAFIC 漁業情報研究会

今後のサンマの動向を探る

時下、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

常日頃より、当センターの活動に対しまして暖かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。このほど別紙の通り第40回JAFIC 漁業情報研究会を企画しました。ここに謹んでご案内申し上げます。

一般社団法人 漁業情報サービスセンター
情報企画部

担当：酒井光夫（さかい・みつお）

Tel:03-5547-6886

Fax:03-5547-6881

E-mail: sakaimit@jafic.or.jp

（送信時には◎を@に変えてください）

第40回JAFIC 漁業情報研究会 今後のサンマの動向を探る

主催：漁業情報サービスセンター

と き：2019年9月2日（月）14:00～17:10

と ころ：豊海センタービル 2F 会議室 （東京都中央区豊海町5番1号）

プログラム

注：講演時間には当該講演に関する質疑と意見交換（5分程度）を含みます。

- 主催者挨拶 和田 時夫（JAFIC 会長） 14:00-14:05

- 趣旨説明：
 - 酒井 光夫（JAFIC 情報企画部・漁海況部） 5分 14:05-14:10
- 基調講演 NPFCによる資源管理措置について（仮題） 40分 14:10-14:50
神谷 崇（水産庁資源管理部長）
- 話題提供
 - 1. NPFCにおけるサンマの資源評価（仮題） 20分 14:50-15:10
大島 和浩（国際水産資源研究所）
 - 2. 2019年初夏のサンマの資源量と分布状況について 25分 15:10-15:35
富士 泰期（国際水産資源研究所）
休憩（15分）
 - 3. 最近の東北～道東沖合域の海況経過と予測 20分 15:50-16:10:
矢吹 崇（JAFIC 漁海況部）
 - 4. 公海を含む本年のサンマの漁況経過と今後の来遊予測 30分 16:10-16:40
渡邊一功（JAFIC 漁海況部）

- 総合討論：サンマ資源の動向をさぐる 16:40-17:10
- 懇親会 会場：サービスセンター会議室（懇親会費 2,000円）

開催趣旨 近年、海洋環境の変化によると見られるサンマ資源の沖合化、資源の減少や道東への来遊が遅れる傾向などが見られることから、公海での外国船による先獲りの影響が危惧されてきた。こうした中、本年7月、北太平洋漁業資源保存委員会（NPFC）によるこれまでの資源評価に基づき、公海でのサンマの漁獲割当量が初めて設定された。これにより、増加するの外国船の漁獲増に一定の歯止めが掛けられると期待される。一方、国内では、NPFCにおける漁獲数量管理の導入に対応するため、さんま漁業の操業期間の制限が撤廃され、本年5月から公海操業が始まった。このようなサンマ資源を巡る大きな動きを踏まえ、NPFCでのサンマ資源管理措置の概要、国際資源評価の現状、及び最新の調査船調査の概要を紹介すると共に、公海域を含めた初漁期の海況と漁況の特徴をとりまとめ、今年のサンマ資源の動向について検討したい。

●事前にメールまたはファックスで参加申込ください。

●申込先：漁業情報サービスセンター（酒井光夫）

E-mail: sakaimit@jafic.or.jp Tel:03-5547-6886 Fax:03-5547-6881

（送信時には◎を@に変えてください）

漁業情報サービスセンター宛（担当：酒井光夫）

Fax 03-5547-6881

下記のとおり第40回 JAFIC 研究会（サンマ）に参加申込します

研究会・懇親会参加の○×をご記入下さい。

| 氏名 | 所属（団体名・会社名など） | 研究会 | 懇親会 (2,000円) |
|----|---------------|-----|-----------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

その他連絡事項（もしあれば）：